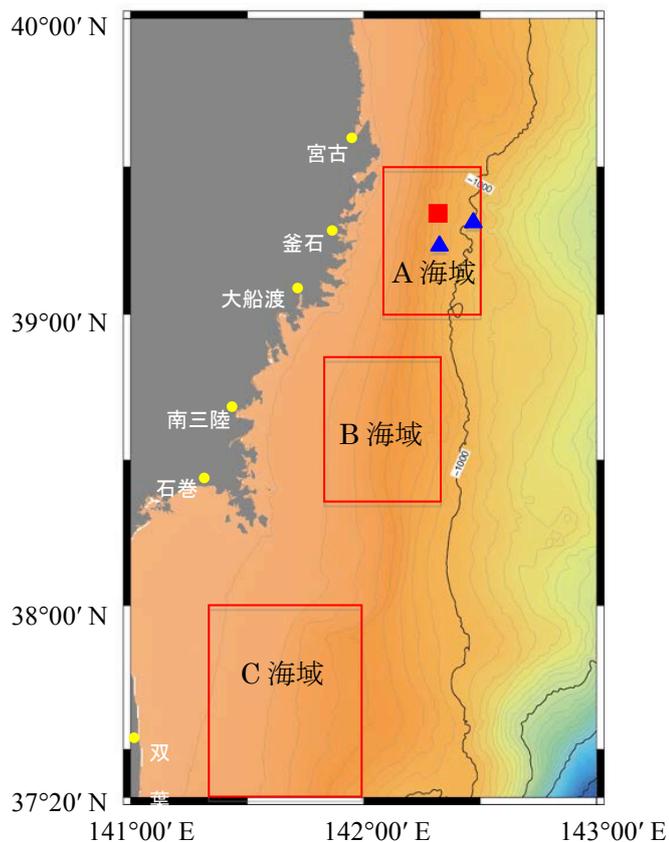


クルーズサマリー

1. 航海情報

- 航海番号 KS-16-J03
- 船舶名 新青丸
- 航海名称 平成27年度 所内利用(受託等)三陸沖合における海洋生態系変動メカニズムの解明(「ハイパードルフィン4500」)(KS-16-J03「新青丸」)
- 首席研究者 土田真二[海洋研究開発機構]
- 課題代表研究者 同上
- 研究課題名 三陸沖合における海洋生態系変動メカニズムの解明
- 航海期間 2016 3.4-11
- 出港地～寄港地～帰港地 機構棧橋～機構棧橋
- 調査海域名 三陸沖
- 調査マップ



2. 実施内容

● 調査概要

・音響による地形調査

岩手沖で2測線の地形調査を行った。

・ステレオ視カメラによる瓦礫・底生生物の定量的計測

ハイパードルフィンのスキッドに装着し、適宜各潜航で観察を実施してハビタットマッピングの基礎情報を取得した。

・資源生物の分布・行動の把握

KY15-08航海において大槌沖水深700m地点に設置したバイオトラッキングシステム基準局5台、ADCP1台を回収し、データを取得した。

・長期モニタリングシステムによる環境変動の把握

釜石沖の海底谷水深760mおよび大槌沖水深1000m地点およびに設置した長期モニタリングシステム（ランダー）をそれぞれ回収し、タイムラプス映像・画像や環境データを取得した。

○ プロジェクトの名称

東日本海洋生態系変動解析プロジェクト

（東北マリンサイエンス拠点形成事業「海洋生態系の調査研究」）